

# 千葉経済大学附属高等学校における部活動の基本方針

千葉経済学園理事長 平成31年4月1日

学習指導要領は「生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動については、スポーツや文化、科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等、学校教育が目指す資質・能力の育成に資するものであり、学校教育の一環として、教育課程との関連が図られるよう留意すること」と述べる。

また、部活動は「異年齢との交流の中で、生徒同士や教師と生徒等の人間関係の構築を図ったり、生徒自身が活動を通して自己肯定感を高めたりするなど、その教育的意義が高い」とも指摘する。

全教職員は部活動のこの意義を深く理解し、校風「明朗・真摯・友愛」のもとで生徒の人格的な成長を期する部活動の推進に努められたい。生徒には技能や記録に挑戦することで可能性を伸ばし、豊かな学校生活を経験することを期待する。

各顧問は学級担任と連絡を密にするとともに、他顧問と協調して健全な部活動の運営に努めるとともに、生徒の能力や適性を見極めて「個に応じた指導」を心がけ、生徒の健康状態については目を配って指導にあたってほしい。大会等で勝利することを重視するあまりの過重な練習を強いることなく、効果的で効率的な練習メニューや指導方法の研究に努めていくこととする。

文部科学省やスポーツ庁・文化庁の示すガイドラインに則って、校長及び顧問は生徒の安心安全の確保に留意して事故の防止に努め、また体罰やハラスメントを根絶し、上級生によるいじめ等が発生することのない風通しの良い運営を行うものとする。

顧問は年間の活動計画（活動日、休養日及び参加予定大会日程等）並びに毎月の活動計画を校長に提出し、また活動報告（活動日時・場所、休養日及び大会参加日等）を行わなければならない。校長はそれらをホームページ等で公表するものとする。

部活動の運営は、保護者の理解を得て行うことが肝要である。そのために機会をとらえて保護者会を催して意思疎通に努めるとともに、部費等の経費を徴収するにあたっては事前に校長の許可を得て行い、会計報告等の作成によって保護者に適切な説明に努められたい。また関係団体等との連携も重要であるので、適切な連携のもとで部活動の活性化に努められたい。

なお、この「部活動の基本方針」については毎年度見直しを行うことを付記する。